

サマーレビュー2014 調書

1 部局名(課名)	危機管理監 学校教育部 消防局	(危機管理課) (教育総務課) (消防総務課)	2 優先順位	部局 1
3 事項名	防災教育・災害活動拠点施設の整備について			
4 目的	既存公共施設を活用し、防災教育・災害活動拠点施設を整備するもの			
5 現状及び課題	<ul style="list-style-type: none"> ●発生が危惧される南海トラフ巨大地震に備えた、災害に強いまちづくりを実現するため、防災教育の充実などの環境づくりが求められている。 ●第4次地震被害想定では、人的・物的にも甚大な被害が予想されており、復旧作業を円滑にするため、他都市応援職員の活動拠点の整備が課題となっている。 			
6 政策、施策の方向性	<p>既存公共施設を防災教育・災害活動拠点施設として改修し、以下のとおり活用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平常時 <ul style="list-style-type: none"> ・防災教育のための体験・学習施設 ・食料や資機材などの備蓄施設 ・地域の交流活動拠点 ●災害時 <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の避難場所、避難所 ・他都市からの応援職員等の活動拠点 			
7 関係法令等				
8 スケジュール(いつ、何をやるか)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度 調査・研究(施設の活用・運営形態など) ・平成27年度 基本計画 ・平成28年度 実施設計 ・平成29年度 改修工事 ・平成30年度 運用開始 			
9 他都市等の参考事例	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都練馬区立防災学習センター(旧光が丘第二小学校) ・横浜市民防災センター 			
10 過去のレビュー等での審議経過	<input type="checkbox"/> なし(新規提案) <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> その他	具体的内容		
		<p>平成26年度副市長レビュー(春)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・練馬区立防災学習センターをモデルとし、提案どおりの方向性で調査・研究を進めること。 ・施設規模や機能を精査すること。 		
11 サマーレビューで審議、確認したい事項(該当項目を□→■)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業等の新規提案 <input type="checkbox"/> 既存事業の見直し <input type="checkbox"/> その他	具体的内容		
		当該事業実施の可否及び事業の方向性		
12 レビューの論点(担当ヒアリングで確認、実施後記載)	<p>【協議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災教育施設の必要性について ・広域防災拠点の考え方について ・地元要望に対する対応について <p>【特筆すべき事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H25年11月議会において、徳光議員から防災意識啓発の核となる施設の必要性について質問があり、危機管理監答弁。「既存の施設の利活用も含めて他都市の状況などを参考に、効率的かつ効果的な整備について、研究してまいります。」 			

<p>13 サマーレビュー結果 (実施後記載。該当項目を□→■)</p>	<p>□提案どおり進める ■提案内容を一部見直して進める <input type="checkbox"/>再度、調査研究等を行い検討 <input type="checkbox"/>その他</p>	<p>具体的内容</p> <p>・体験施設有りきではなく、防災教育の場に加え、必要最小限の整備により複合施設として検討していく。</p>
<p>14 その他</p>		

サマーレビュー2014 調書

1 部局名(課名)	危機管理監 (危機管理課)	2 優先順位	部局 2
3 事項名	災害情報伝達手段の整備について		
4 目的	主たる情報伝達手段であるアナログ同報無線をデジタル化し、再整備することにより、災害時の迅速な情報伝達を実現することを目的とする。		
5 現状及び課題	<p>●市民への災害情報伝達手段として、同報無線、戸別受信機、登録制メール(ホットメール)、緊急速報メール、FMハロー、ホームページ、ブログ等を活用している。</p> <p>●同報無線については、以下の課題があり再整備の必要が生じている</p> <p>①整備から30年が経過していることによる老朽化、メーカーの部品生産終了。</p> <p>②「スプリアス発射の許容範囲改定(総務省)」に伴い、平成34年11月30日までに送信機を新基準適合機器へ換えなくてはならない。</p>		
6 政策、施策の方向性	<p>同報無線について、以下の見直しをする。</p> <p>●電波方式 ・アナログからデジタルへ変更する。</p> <p>●設置場所 ・緊急性の高い災害(津波、河川氾濫、土砂崩れ等)が発生する場所に再配置する。 ・高性能スピーカーを活用し数を減らす。 ※平成27年度の基本調査により決定予定</p>		
7 関係法令等	電波法施行規則第2条 無線設備規則別表第3号		
8 スケジュール(いつ、何をやるか)	<p>平成27年度 基本計画</p> <p>平成28年度 実施設計</p> <p>平成29~30年度 I期工事</p> <p>平成31~32年度 II期工事</p> <p>平成33~34年度 III期工事</p>		
9 他都市等の参考事例			
10 過去のレビュー等での審議経過	<input checked="" type="checkbox"/> なし(新規提案) <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> その他	<p>具体的内容</p>	
11 サマーレビューで審議、確認したい事項(該当項目を□→■)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業等の新規提案 <input type="checkbox"/> 既存事業の見直し <input type="checkbox"/> その他	<p>具体的内容</p> <p>当該事業の方向性</p>	

12 レビューの 論点 (担当ヒアリングで 確認、実施後記 載)	【協議事項】 ・ 災害情報伝達手段のあり方について ・ 同報無線のデジタル化について	
13 サマーレビ ュー結果 (実施後記載。該 当項目を□→■)	<input type="checkbox"/> 提案どおり進める <input checked="" type="checkbox"/> 提案内容を一部見 直して進める <input type="checkbox"/> 再度、調査研究等 を行い検討 <input type="checkbox"/> その他	具体的内容 本市における災害情報伝達手段について、エリアごとにそれ ぞれ最適な機器の配置や効果的な方法等を検討する。
14 その他		